

正副団長会記録

1 開催日時 平成29年9月8日(金) 11:07~11:20

2 開催場所 新庁舎8階 議会中会議室

3 出席者

(1) 出席議員

議長 佐藤光、副議長 小野寺慎一郎、自民団長 嶋村ただし、自民副団長 国松誠、自民副団長 守屋てるひこ、自民副団長 山本哲、自民副団長 川崎修平、自民政調会長 いそもと桂太郎、民進団長 たきた孝徳、民進副団長 てらさき雄介、民進副団長 斉藤たかみ、民進副団長 石川裕憲、民進政調会長 松本清、公明団長 渡辺ひとし、公明副団長 高橋稔、公明政調会長 亀井たかつぐ、県政団長 相原高広、県政副団長 池田東一郎、県政副団長 高橋延幸、県政政調会長 楠梨恵子、共産団長 井坂新哉、共産副団長 加藤なを子、共産副団長 藤井克彦、議運委員長 小島健一

(2) 議会局出席者

局長 松森繁、副局長兼総務課長 花上光郎、経理課長 小泉純一、議事課長 田中隆、政策調査課長 多田彰吾

(3) 執行機関出席者

副知事 中島正信、総務局長 中村正樹

4 議 題

平成30年度当初予算の編成方針について

当局から、平成30年度当初予算の編成方針について説明があった。

出席者から次の発言があった。

池田副団長：毎年、構造的な課題の解決に至っていないということだと思うが、今までやってきた、特に「県内の経済のエンジンを回して、収入増を図る。」が上手くいっていない状況にあると思うが、そこはどのように分析されているのか。

中島副知事：県の税収全体の、ロットというものを考えました時に、やはり大きな国全体又は、全世界のグローバルな動きというものに、かなりの面で影響されるところはあると思っています。しかしながら、神奈川県の中でいかに新たな企業を誘致していくか、そして、その企業の誘致とともに、県内の中小企業に向けてその波及効果をどう広げていくか、そうした取り組みを、かなり注意力を増して、やってまいりました。例えば昔からやっております、インベスト神奈川、それに伴って県内に誘致をされた企業、この影響というのは、やはり中小企業にかなり影響しておりますし、最近ではロボット産業特区の取組みによって、商品化が具体的に件数として広がってきている。こうした影響というのは確実にプラスとしては働いておりますけど、それをこの県財政全体を大きくプラスに働かせるような、そうした大きな影響というのは、先ほども申し上げた、全国又は、全体の動きの中では、なかなか具体に見えてこない、そのように考えているところでございます。

池田副団長：具体に見えてくるためには、「日本とか、海外の状況によって、だめなんです。」というのでは、ずっとだめですよね。ですから、その、具体の成果が見えてくるように、今までの取組みをどう検証しているんですか、というのが私の質問の趣旨です。

中島副知事：例えば、先ほど申し上げました、県内に企業を誘致して、それによるプラスの影響というのは、毎年、委員会等にご報告をさせていただいておりますので、そうした具体のもの

については、これからもしっかりと精査をして、検証し、ご報告をさせていただきたいと思っております。

- 議事終了後、議長より、次のことについて報告があった。
 - (1) 9月1日から行われた、米空母艦載機の着陸訓練に対し、議長声明を発出した。
 - (2) 9月5日に、着陸訓練を視察するとともに、厚木基地司令部を訪問し、訓練中止等を求める要請文を厚木航空施設司令官に手交した。
 - (3) 9月3日の北朝鮮の核実験に対し、核実験に断固抗議するとの議長声明を発出した。

以上